

- 夏休み期間中の図書館の開館時間変更について 7月21日(水)から8月31日(火)までの夏休み期間中、図書館の開館時間を午前9時から午後6時までに変更します。ただし、毎週火曜日は休館日となります。
- 6月29日(火)から7月9日(金)までの間、特別整理期間のため休館します。7月の第3水曜(7/21)は開館します。



＊小学校高学年の部
「オランウータンに会いたい」
ジュゼッペ・フェスタ／著
久世濃子／著

ボルネオ島の深い森でオランウータンの研究をしている著者が、自身の研究生活とともに、オランウータンのユニークな体や生活などを紹介。さらに、絶滅の危機に瀕するオランウータンのためにできることを考える。

久世濃子氏は、1976年東京都生まれ。理学博士。「NPO 法人日本オランウータン・リサーチセンター（おらけん）」を設立。著書に「オランウータンってどんな『ヒト』？」など。



＊小学校中学年の部
「ぼくのあいぼうはカモノハシ」
ミヒャエル・エンゲル／作
はたさわゆうこ／訳
杉原知子／絵

オーストラリアにはどうやって行くの？バスに乗る？ボート？それとも…。ドイツの男の子ルフスと、人間のことばをしゃべるカモノハシのとばけたやりとりが楽しい、ゆかいな冒険物語。

ミヒャエル・エンゲル氏は、ドイツ生まれ。児童文学作家。コミックや広告の仕事を経て作家になる。児童書や劇の脚本などを執筆している。



＊小学校低学年の部
「あなふさぎのジグモンタ」
とみなが まい／作
たかお ゆうこ／絵

ジグモのジグモンタは、「あなふさぎや」をしています。洋服にあてしまったあなをふさぐ仕事です。でも、みんなはすぐに新しいものを欲しがり…。ひとつのものを長く使う喜びを伝える絵本。「あなふさぎのうた」の楽譜付き。

とみながまい氏は、東京都生まれ。CM、アニメーションなどの監督。Eテレ「シャキーン！」アートディレクター。著書に「そーつくしょん！」等。たかおかゆうこ氏は、東京都生まれ。絵本に「さんびきのこねずみとガラスのほし」等。

7月の催しもの

と き	催しもの
12・19・26日(月) ・午前11時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
25日(日) ・午前11時～ ・午後3時～	子ども科学教室 ※各回4組 (要予約) 7月10日(土) からカウンター で予約受付
31日(土) ・午後3時～	耳で楽しむ お話し会

その他の課題図書

課題図書は、小学校の部を各3冊、中学校の部(未紹介)を各2冊、高等学校の部(未紹介)を各1冊用意しています。

＊小学校低学年の部

- ◆「そのときがくるくる」
すずきみえ／作
くすはら順子／絵
- ◆「みずをくむプリンセス」
スーザン・ヴァーデ／文
ピーター・H・レイノルズ／絵
さくまゆみこ／訳
- ◆「どこからきたの？おべんとう」
すずき
鈴木まもる／作・絵

＊小学校中学年の部

- ◆「わたしたちのカメムシずかん～やっかいものが宝ものになった話～」
すずきみえ／文 はたこうしろう／絵
- ◆「ゆりの木荘の子どもたち」
富安陽子／作 佐竹美保／絵
- ◆「カラスのいいぶん～人と生きることをえらんだ鳥～」
しまだやすこ／文 おかもとじゅん／絵
嶋田泰子／著 岡本 順／絵

＊小学校高学年の部

- ◆「エカシの森と子馬のボンコ」
かとうたいち／文 おおのやよい／絵
加藤多一／作 大野八生／絵
- ◆「サンドイッチクラブ」
ながえゆうこ／文
長江優子／作 野坂悦子／訳
- ◆「おいで、アラスカ！」
アンナ・ウォルツ／作 野坂悦子／訳

第77回 青少年読書感想文 全国コンクール 課題図書紹介

俳句 「花菖蒲」

掘割に根の無いうはさ花菖蒲
夾竹桃老いて赤心忘れざる
緑蔭に面影残す佳の人や

ふそう俳句会

川柳

夏木立青々茂る遊歩道
やり終えてこの壮快さ年忘れ
毎日が七夕恋をするペアー

扶桑川柳クラブ

短歌 「男孫」

だしぬけに鳴き出す蟬の声聞きて
男孫タモ持ち家飛びだせり
のどかなる扶桑の町に住みなれて
四十五年を朝陽浴び来ぬ
メダルよりコロナに勝つてと乞い願う
東京五輪開催のため

ふそう短歌会

詩吟 「夏夜涼を追う」

夜熱依然として午熱に同じ
門を開いて小立す月明の中
竹深く樹密にして虫鳴く処
時に微涼有るも是風ならず

楊 万里

「意」夜に入っても、暑苦しさは依然として昼間と変わらない。たまりかねて門を開け放して、しばらく月明かりの中に立っている。すると、竹の幹がこもりと茂っているあたりで虫が鳴いている。時に、かすかな涼しさを感じるが、これは別に風が吹き始めたためではない。

正風流二代目家元 山内 正風